

我が国に多いがんに対する診療機能

記載の有無
※表紙①に反映されます

あり

病院名: 大阪鉄道病院

期間: 平成26年9月1日現在

※原発集に記載すること。

1. 肺がん

○: 専門とするがん ×: 診療を実施していないがん
※別紙5に入力した内容が反映されています。
※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
○: あり ×: なし

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況 (○: 実施可 / ×: 実施不可) / 昨年の実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日							各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ		
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術		化学療法	放射線療法			ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容		
			開胸手術	胸腔鏡下手術		体外照射	定位放射線療法	小線源治療		光線力学療法	治療内容	治療実績	医師の専門分野
1 呼吸器外科	1	1	○	○	○	×	×	×	×	低侵襲治療としての胸腔鏡下手術を積極的に取り入れるなど、患者さんの術後のQOLの向上に重点を置いた治療に努めています。また、術後の再発や切除不能症例に対する化学療法や緩和ケアについては、可能なものは外来で実施しています。	あり	あり	あり
2 呼吸器内科	4	2	×	×	○	×	×	×	×	肺がんの治療では、患者さんの病態にあわせ、抗がん剤による化学療法や放射線治療を実施します。	あり	あり	あり
3 放射線科	2	1	×	×	×	○	×	×	×	放射線治療は、がんに対する集学的治療として他の診療科と連携しながら実施します。	あり	なし	あり
4													
5													

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例: 肺がん 肺がん
------------------------------------	---------------